

POLY-GLU PGA は安全保障に関わる物質として 輸出制限される恐れがあります。

製造上の困難さを概略紹介しましょう。

枯草菌（納豆菌）は既に数千種類、自然界で発見されています。その中で「驚異的にネバネバ成分を産み出す菌を発見した」私達は、神の御指名であった様にさえ思えます。原材料の「玉蜀黍」に、適度のチッ素、燐、酸素、湿度、温度、振動に因るストレスを与えます。時間の経過と共に「飴色の塊」が魔法のように出来て、次第に大きくなります。この塊（飴色は不純物です）を、洗浄して透明にします。当社の純度は99.97%で他に類を見ない高純度です。この透明なネバネバ成分を、凍結乾燥法で粉体化します。さらに粉体化した物質に国が特許を持つアイソトープで、 γ 線を照射し高分子化（3,000万～6,000万）します。この驚異的な高分子は水の浄化に留まらず、化学兵器、地球規模の環境変動対策でも注目され、ケンブリッジ大学、英国陸軍、オランダ海軍等では大気圏実験も始めております。米国ではハリケーンの進路変更の実用化を進め、我国でも台風の勢力弱小化研究も進んでいるところです。この主題で小田は文部科学大臣賞を授与されています。高分子化した成分をさらにクロスリンク化（この工法は当社の極秘技術です）します。網目状にクロスリンク化した成分は、他には存在しない稀有な物質です。小田以外には世界で2人のみにこの技術を伝授しています。後を継ぐ世代が、如何に人類の為に有効利用するか期待しているところです。